



夏休みの宿題 ～パリオリンピックをテレビ観戦しながら、平和について考えてみました！～

校長 大竹 正宏

35 日間あった夏休みも終わりを告げ、今日から 2 学期がスタートしました。何よりもまず、大きな事故やけが、病気もなく、子どもたちの元気な姿が学校に戻ってきたことを大変うれしく思います。大関小の子どもたちのことですから、きっとメリハリをつけて（勉強するときは集中して取り組み、遊ぶときは思いっきり遊んで楽しむ!）、充実した夏休みを過ごしていたのでしょう。朝、登校してくる子どもたちの顔は、この夏やり切った感に満ちあふれていました。

さて、今年の夏…と言えば、やはりパリオリンピックで盛り上がりましたね。（パラリンピックは、今日からスタート。9 月 8 日まで開催されます。）どの競技も目を離せない感動的なシーンがたくさんありましたね。そんなある日、私は「平和」について考えさせられる新聞記事を見つけました。7 月 29 日付の新潟日報は、柔道女子 48 キロ級で見事金メダルに輝いた角田夏実選手の活躍を大々的に報じていました。そして、何気なく新聞を読み進めていくと、次のような記事を見つけました。



【五輪の夢 ロ侵攻が砕く ウクライナ選手 犠牲多数 遺族「パリ大会出たはず」】

※7 月 29 日付 新潟日報より一部引用

「侵攻さえなければ、息子はパリ大会に出ていただろう」2018 年夏季ユース五輪で銀メダルを獲得したボクシング男子のマクシム・ハリニチェフ＝死亡当時（22）＝の父アレクサンドルさんは、怒りを押し殺した。ハリニチェフの目標は、妻と 20 年に生まれた長女に五輪のメダルを見せることだった。…22 年 2 月 24 日、侵攻が始まると運命は変わる。5 月の欧州選手権を断念し、ウクライナ軍の空挺部隊の一員となった。…23 年 3 月、東部ルガンスク州で帰らぬ人となった。

他にも、陸上の期待の星だった男性、重量挙げの天才と呼ばれた少女の無念の死に関する記事も掲載されていました。私はこの記事を読んで、ウクライナだけでなく、オリンピックを目指していたにもかかわらず紛争で亡くなられた方は、世界中でいったいどれくらいいるのだろうと思い、心が痛みました。そう考えると、「選手も観衆もメダルの獲得の有無に一喜一憂するのではなく、国の代表としてオリンピックに参加できることの幸せを噛みしめるべきなのでは…」と強く思いました。クーベルタン男爵が唱えた「スポーツを通して心身を向上させ、文化・国籍などさまざまな違いを乗り越え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって、平和でよりよい世界の実現に貢献すること」というオリンピックの精神を、私たちは決して忘れてはならないと思います。

新しいことにチャレンジしてみませんか？ ～はじめの一歩を踏み出そう！～

夏休みの宿題を受けて、2 学期は、今まで以上に子どもたちに命の尊さを感じながら、毎日の学校生活を送ってほしいという願いを込めて、合言葉に「生きているだけで 100 点満点！」を付け加えることにしました。まず、自他の命を大切にする。（自分も友だちも大切にする。）そして「トライ・アンド・エラー」の精神で、失敗してもいいから思い切っているいろいろなことにチャレンジする。そうすることで、子どもたちは、10 点、20 点、30 点…と加点され（決して減点されない）ので 100 点満点以

下になることはあり得ないのです。)、120点、130点…もしかして200点を獲得できるかもしれません。2学期は79日間もあります。学校行事や児童会のイベントも目白押しです。新しいことにチャレンジするチャンスがたくさんあります。「自分には無理かも？」なんて思わずに、「無理かもしれないけれど、いけるところまでがんばってみよう！」という強い気持ちをもって（それとは正反対に軽い気持ちでというのも大歓迎です。）、様々なことにチャレンジしてほしいと思います。私たち教職員は、そんな子どもたちを全力で応援していきます。

「あなたならできるよ」と励まし、「やればできるじゃん」「うまくいかなかったけれど、一生懸命に努力していたのはえらいよ」と認め、子どもたちの自己肯定感をさらに高めていきます。保護者の皆様、地域の皆様からも、そっと後押ししていただけるとありがたいです。子どもたちが、はじめの一步を踏み出せるように。



今年のステージ発表も、ぜひ、いろいろな役に挑戦してほしいと思います。

※前期の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

「学校は教育方針や取組、教育活動の様子を学校だよりや懇談会、PTA総会等でわかりやすく伝えていますか」

「大関小学校の教育活動に満足していますか」の肯定的評価の割合が100%という、非常に高い評価をいただきました。

この学校に対する温かい評価を励みにするとともに、保護者の皆様からいただいたご意見を参考にして、夏季休業中に知育部・徳育部・体育部に分かれて1学期の成果と課題を洗い出し、2学期のプランを作成しました。2学期は「どちらかというと」ではなく「そう思う」と、保護者の皆様より即答していただけるように、日々の教育活動を充実させていきたいと思っています。なお、評価結果の詳細につきましては、学校だより9月号でお知らせする予定です。

お知らせ

学期末の学級担任・事務職員の業務の軽減を図るために、今年度より学年会計報告を以下のように変更させていただきます。

- ・7月終業式、1月始業式、3月終業式に行っていた報告を、会計監査のある3月終業式1回のみとします。なお、5年生の自然教室および6年生の修学旅行の会計報告は8月始業式に、4～6年生の積立金の会計報告は3月の終業式に行います。

教職員の働き方改革の一環として、このようにさせていただきました。今後も保護者の皆様からの徴収金は、見通しをもち適正かつ確実に執行してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

8月・9月の主な予定

7日・8日 燕市・弥彦村「児童生徒科学作品展」吉田産業会館

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| 28日(水) 2学期始業式 | 16日(月) 敬老の日 |
| 29日(木) 給食開始、発育測定(下学年)
5限下校 | 17日(火) 持久走記録会現地練習【予備日19日】 |
| 30日(金) 発育測定(上学年)
5限下校 | 18日(水) 小池中学校体験入学6年生
放課後学習3年生 |
| 2日(月) 短縮6限 | 20日(金) 読み聞かせ【6年生】・クラブ活動 |
| 4日(水) スクールカウンセラー来校(午後)
放課後学習3年生 | 22日(日) 秋分の日 |
| 6日(金) クラブ活動・読み聞かせ【5年生】 | 23日(月) 振替休日 |
| 9日(月) あいさつ運動【～13日(金)まで】 | 24日(火) 生活朝会【2年生】 |
| 11日(水) 親善陸上大会6年生【6年：弁当持参】 | 25日(水) 放課後学習3年生 |
| 13日(金) 親善陸上大会予備日【6年：弁当持参】 | 26日(木) 持久走記録会(予備日27日) |
| | 28日(土) 生活リズムチェック週間【4日(金)まで】 |
| | 30日(月) 短縮6限 |

